

2022
7・18 月4回
月曜日発行
第1254号

週刊ビル経営

発行所 ㈱ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03 (3543) 7421
FAX 03 (3543) 5839
発行人 垂澤清三
年間購読料 30,000円(税込)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORPS
亀岡大郎取材班グループ

ソーコに学ぶ ビル経営

イーソーコ総合研究所
代表取締役 出村 亜希子
奈良女子大学大学院修了後CM
会社を経て現職。一級建築士、
宅建士。「倉庫ドクター」とし
て建築面からオーナー支援に取
り組む。



過去の。時は同じく80年代
倉庫リノのバブル期、団塊ジュ
ニア世代がアメリカ文
化の影響を受けたもの
を振りたく、「ゴールド」や
なったの「インクスティック芝
浦ファクトリー」、
は、5月「タンゴ」、「ジュリ
に観劇し「アナ東京」といったデ
ドウェイ ইসコ、レストランな
ミュージが次々と登場。若者
カル「R」を風靡しました。現在
ENT」に影響さはタワーマンションが
れたのか

ふと過去の倉庫活用 かもしれません。舞台は、
事例を振り返って見た 1980年代終わりの
くなり、イーソ
ーコグループで
出版していた物
流不動産専門誌
のバックナンバ
ーを引っ張り出
してみました。
改めて、倉庫リ
ノベーションに
はさまざまなバ
リエーション、
歴史があったこ
とに驚きまし
た。ページをめ
くる毎に当時の
熱気が伝わっ
てくるようです。

ニューヨーク・
イーストヴィレ
ッジ。社会的に
マイノリティー
の若者たちが荒
廃した倉庫ビル
を占拠して(ス
コッター化)、
ポヘミアン的に
自由奔放に、燃
えるように生き
るストーリーで
す。彼らにとっ
て倉庫は住まい
でもあり、音楽
スタジオであ
り、自分たちを
表現するステー
ジでもあり、今
は失われた「ポ
ヘミアン・イー
ストヴィレ」に、
人々は気付いま
した。そして倉
庫は今も、
潜在的エネルギーを蓄積
しています。コロナ禍
で窮屈な世相ではあり
ますが、一時代をつ
つ、そのエネルギーが
再び解き放たれ、わた
ちを驚かせてくれ
る日に思いを馳せてい
ます。

第50回「倉庫に秘められた熱気は今も」

バックナンバ
ーは10年ほど前
のもの。これが、
今のような洗練
されたインダス
トリアルやクリ
エイティブだけ
ではない、妙な
熱気を帯びてい
るのです。ロフ
ト文化を色濃く
残した、バスキ
アの生きた時代
のイメージ。いわば本
物リアルなインダ
ストリアルな構築です。
れた時代がありま
す。

当社グループ
が本社を置く東
京・芝浦エリアも、か
したを驚かせてくれ
る日に思いを馳せてい
ます。